

南秋留小学校



校長 中島 靖二 副校長 吉川 有子

学校支援地域本部事業において、「学習支援」「環境整備」「安全・安心」の3つの事業を位置付け、地域コーディネーターを活用し、地域との協働により活気ある学校づくりを推進する。特に、「安全・安心」の事業では、「南小児童見守りサポーター」の活動により、児童が安心して登下校を行うことができている。

目指す児童像

- 考える子(論理的思考力)
○心ゆたかな子(人間関係形成力・主体的行動力)
○じょうぶな子(実践力)
2 スクールカウンセラー等専門家の活用、特別支援教室の整備等により、個々の教育的ニーズに応じた指導を充実させる。
3 めあてをもって取り組む補習的な学習の時間や家庭学習強化月間等を教育課程に位置付け、基礎的な学力の向上を図る。
4 南小体育授業スタンダードを活用し、全学級一体となった取組を推進する。

草花小学校



校長 田中 淳志 副校長 竹西 宗晴

一草花“るの育”の推進一 ESD・SDGsの視点から、地域の自然・環境、伝統・文化、防災等、地域に根ざした教育を推進し、保護者・地域・学校の「ワンチーム草花」で、地域創生&グローバル“あきる野っ子”を育てます。

目指す児童像

- 自分と友達を大切にできる子
○よく考え、進んで学ぶ子
○心と体をきたえる子
1 「草花あったかチルドレン」を合い言葉に、丁寧でやさしい言葉遣いと相手の気持ちを考えて行動する指導をします。
2 「ユニバーサルデザイン化」により、分かりやすく、過ごしやすい環境づくりに努め、一人一人が自分を発揮できる指導をします。
3 「あきる野市授業スタンダード」を活用し、根拠を基に吟味・整理・追究し、思考・判断・表現の力を育てる授業を展開します。

一の谷小学校



校長 池戸 龍一 副校長 寺内 雄一

獅子舞・お囃子、ほたるの育成やヤマメの稚魚の放流など、地域や自然と関わりながら、豊かな人間性を培う。一人一人に寄り添った指導で、確かな学力を身に付ける。

目指す児童像

- よく聞いてよく考える
○やさしい心をもつ
○最後までがんばりぬく
2 ユニバーサルデザイン化、関係諸機関との連携や特別支援教室を軸とした特別支援教育の推進。
3 補充的な学習の時間(めきめきタイム)を充実。家庭学習の時間の定着、個に応じた指導を充実。
4 『ぐんぐんすくすく大作戦』等のスポーツに親しむ取組の実施。なわとび、マラソン週間の実施。

前田小学校



校長 森 真二 副校長 榎戸 記宏

特別支援教育を基にした優しい学校づくりと、児童一人一人の学力向上のための授業改善を継続し、基礎・基本の定着と、思考力・判断力・表現力の育成を目指します。今年度は、長期の臨時休業に伴い、年間教育課程を臨機応変に見直ししながら、弾力的に運用していきます。

目指す児童像

- かしこく(知)
○なかよく(徳)
○たくましく(体)
自分で考え共に学び行動する子ども
1 「思いやりの日」の充実、SNS学校ルールの浸透、「アウトメディアの日」を実践し、健全育成を図る。
2 ことばの教室や特別支援教室、S.C、関係機関と連携して、特別支援と教育相談を充実させる。
3 毎日のベーシックタイムで基礎・基本を定着させ、伝え合い・学び合う授業とUD化の実践で、学力向上を図る。

令和2年度の取組

凡例

- 1 いじめ不登校ゼロへの挑戦
2 特別支援教育の推進
3 学力向上対策の強化
4 スポーツの推進(体力の向上)

西中学校



校長 曾我 有二 副校長 高橋 康則

「分かりやすい授業」「主体的・対話的で深い学び」で学力の向上を図る。「思いやる心」の育成を基本方針として豊かな人間性を育む教育の推進に取り組む。生徒が主体的に運動に取り組み体力の向上を目指す。

目指す生徒像

- よく考えて、本気でやる(本気)
○明るく元気に進む(元気)
○根気よく成し遂げる(根気)
1 「思いやる心」を柱に、全ての教育活動、生徒の積極的な自治活動で豊かな人間性を育む。
2 一人一人を大切にできる指導で特別支援教育を推進する。
3 「あきる野市授業スタンダード」を活用した分かりやすい授業の実施。「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業の実践。

御堂中学校



校長 三浦 利信 副校長 木田 兼治

多様な学びと体験の機会の設定、安心して過ごせる学校づくり、生徒理解に基づく指導等に重点を置き、生徒、教員、保護者・地域が学校を大切に、互いを尊重し、高め合い、誇りと思える学校をつくります。

目指す生徒像

- 人生を切り拓く資質(基本的な学力・創造的な学力・行動につながる学力)
○将来の夢をもち、その夢を実現させようと前向きに取り組む姿勢
○国際社会に生きる者としての資質(思いやり・規範意識・責任感・協力する心・実行力・授かった生命を精一杯生きるたくましさ)
1 生活アンケートの毎月実施、スクールカウンセラーとの連携により、悩みの把握と解消に努めます。また、スマイルデーを設置し、不登校からの復帰を促進する。
2 チーフコーディネーターを中心とした組織的な取り組みにより、学力の向上を図る。
3 職員研修による授業力向上、eライブラリやマイルノートの取り組みにより、学力の向上を図る。

増戸中学校



校長 木下 美彦 副校長 宮下 茂樹

今後も継続的に小中一貫教育の研究をさらに深め、推進していきます。小学校・中学校の9年間の積み重ねを基礎に、生徒一人一人の将来の夢の実現に向けて「どこへ行ってもやっていける人間」の育成を目指していきます。

目指す生徒像

- ◎夢を持ち続ける人(重点)
○進んで努力する人
○思いやりのある人
1 小中一貫した視点による情報交換、SC・SSWも活用した組織的対応と「心の教育」の充実
2 小中一貫した視点によるユニバーサルデザインを意識した取組
3 小中一貫した視点による継続的な学習の積み重ね、主体的・対話的で深い学びの授業、学ぶ意欲・知識の定着・技能の向上を重点とした実践と家庭学習の定着

五日市中学校



校長 齋藤 弘圭 副校長 沼田 博明

今年度はオリンピック・パラリンピック教育アワード校、安全教育推進校に指定されました。全教育活動を通して、前向きで向上心をもった生徒の育成を目指します。

目指す生徒像

- よく考えて行動する生徒
○すすんで協力する生徒
○思いやりのある生徒
○心身共に健康な生徒
1 教職員が模範になり規範意識を高める。一人一人に寄り添い、問題行動を未然に防ぐ。
2 特別支援教育を理解し、指導の充実を図る。個々のニーズに応じた支援の充実を図る。
3 「主体的・対話的で深い学び」を進める。前向きに学習に取り組む生徒の育成を図る。